

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月20日

広島市長 殿

提出者

住所 広島市中区平野町1番16号

氏名 株式会社 砂原組

代表取締役 砂原 傑

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 082-243-7428

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 砂原組
事業場の所在地	広島市中区平野町1番16号
計画期間	令和7年4月1日より 令和8年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	(06) 総合工事業
②事業の規模	完工高 5,900,000,000円 令和6年度
③従業員数	91人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物発生→分別 (工事現場) →収集・運搬 (運搬業者) →処分 (処分業者)

別紙1
(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

現状: 前年度(令和6年度) 実績量
計画: 今年度(令和7年度) 計画量

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
建設汚泥	1539.88	1000	1539	800							0.88	200	0.88	200	0.88	200	0	0	0	0
特管汚泥	1.98	0	0	0							1.98	0	1.98	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0.432	0	0	0							0.432	0	0.432	0	0.432	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	230.786	200	0	0							230.786	200	4.196	15	0	5	0	0	0	0
紙くず	51.222	40	0	0							51.222	40	1.422	5	51.222	40	0	0	0	0
木くず	749.609	600	0	0							749.609	600	102.839	200	720.699	550	0	0	0	0
繊維くず	0.978	1	0	0							0.978	1	0.978	1	0	0	0	0	0	0
金属くず	177.854	150	0	0							177.854	150	47.763	80	177.854	150	0	0	0	0
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	39.06	30	0	0							39.06	30	5.56	10	0	0	0	0	0	0
建設混合廃棄物	6.35	0	0	0							6.35	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理型建設混合廃棄物	0.676	0	0	0							0.676	0	0.676	0	0	0	0	0	0	0
廃石膏ボード	87.998	70	0	0							87.998	70	52.148	60	87.998	70	0	0	0	0
がれき類	1738.975	1500	0	0							1738.975	1500	615.889	900	1334.91	1200	0	0	0	0
がれき類(石綿含有)	7.4	0	0	0							7.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有)	1	0	0	0							1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石綿等	5.14	2	0	0							5.14	2	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿(非飛散性)	3.5	0	0	0							3.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蛍光灯	2.111	1	0	0							2.111	1	2.111	1	2.111	1	0	0	0	0
合計	4644.951	3594	1539	800	0	0	0	0	0	0	3105.951	2794	836.874	1472	2376.106	2216	0	0	0	0

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。

1 業者名・所在地等

事業場の名称	株式会社 砂原組
事業場の所在地	広島市中区平野町1番16号
計画期間	令和7年4月1日より 令和8年3月31日まで

2 事業に関する事項

事業の種類	(06)総合工事業
事業の規模	完工高 5,900,000,000 円 (前年度)
従業員数	91人
産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物発生→分別→ 工事現場 収集・運搬 → 運搬業者 処分 処分業者

3 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

産業廃棄物処理責任者	事業本部長
廃棄物担当者	各作業所長
産業廃棄物処理に関する管理組織図	<pre> graph LR RD[代表取締役] --- BM[事業本部長] BM --- IW[工務部部长] BM --- BK[建築部部长] BM --- TB[土木部部长] BK --- BK_CK[建築部課長] TB --- TB_CK[土木部課長] BK_CK --- BK_WS[各作業所長] TB_CK --- TB_WS[各作業所長] TB --- EC[エコセンター] </pre>

4 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

現状	不必要な取り壊作業の抑制 必要以上の梱包材を行わないようにする。
計画	上記の項目をこれまで以上に推進する。

5 産業廃棄物の分別に関する事項

現状	コンクリート殻 アスファルト殻 廃プラスチック 木くず 紙くず 等 各工事現場にてボックス等に分別している。
計画	今後も同様に行う。

6 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

現状	汚泥を高機能性地盤材料に再生する。 (ボンテラン工法による)
計画	今後も上記の取組を推進する。

7 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

現状	現在、実施していない。
計画	今後も実施する予定はない。

8 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投棄処分に関する事項

現状	現在、実施していない。
計画	今後も実施する予定はない。

9 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

現状	優良な収集運搬業者・処分業者と適正な委託契約を締結している。
計画	今後も上記の方法で委託を行い、また、優良認定業者との 委託契約を行う。